

こんな実践を見つけました！

『新しい時代の特別活動』



名古屋市学校教育研究会
特別活動研究部会 会長

沼部 達也

平成29年3月に新学習指導要領が公示され、主体的・対話的で深い学びなどの新たな指導法の工夫・改善の必要性が示されました。特別活動においては、体験活動の充実はもちろんのこと、キャリア形成と自己実現の観点に加えられ、一社会人としてどう生きていくかにまで踏み込んだ指導が求められています。

これだけを聞けば、大きな変化があるかのように思いがちですが、学級や学年、学校という集団の中で、人の役に立つことや、人から認められる経験を通して、子どもたちに集団の一員としての自信や誇りを培い、自己有用感を育てていくことに変わりはありません。

人との関わりを大切にしたい特別活動の実践は、今後一層注目されるでしょう。会員の皆さんには、学校教育の場において、日々の一つ一つの指導を大切にしながら、地道な実践を積み重ねてほしいと思います。

特別活動 アイデアコーナー [中学校]



自分で自分の進路を考えられるようにしたい...

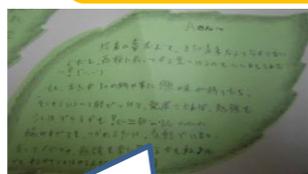
悩みに対する互いの考えを交換させることで、解決法がいろいろあることを知らせて、選択肢を増やすことが大切です！



- ①悩みの例を提示し、自分と似たケースに気付かせる。
A:勉強が嫌いでありたいことがない。
B:希望校で部活動をしたいが、学力不足である。
C:夢がかなえられる校種を迷っている。 など

②友達がアドバイスを書く

③掲示されたアドバイスから、新たな解決法を知る



みんなの葉っぱを1つの木に掲示



同じ事を考えている人もいるし、頑張ろう！

一つのことに関心をもてたら、そこから発展させれば、勉強する気になるかも!!

実践紹介 (3年生) 段階的な学級会の指導 — 思いを伝え合うために —

段階1 重点 意見を出し合う

【めあて】
自分の意見を発表する(育てたい力)
自分の思いを他者に伝える力(話す)

段階2 重点 意見を認め合う

【めあて】
他者の意見に賛成する(育てたい力)
他者の思いを受け止める力(聞く)

段階3 重点 意見をまとめる

【めあて】
複数の意見をまとめる(育てたい力)
他者の思いと自分の思いを比べる力(主体的に参加)

学級会ノートの活用 「自信」をもって発表できないなあ...

1. このクラスのよいところを2つ書きましょう。
「ほかに仲良くあそぶところ」

自信UP

あらかじめ意見を用意

学級会前の教師からのコメント

自信UP

段階的な話型の提示 自分の話を聞いてほしいなあ...

【他者の思いを受け止める話型】
学級会では・・・
「ほくは00くんの・・・という意見にさんせいです。」
「りゆうは・・・だからです。」

ここもポイント

まずは、賛成の話型で意見を出させることで、他者の意見を聞きやすくし、認め合う雰囲気を作り出すことが大切です。

仲間分けしてまとめる どうやって、まとめたらいいのかなあ...

- ・どろけい・ドッジボールなど
 - ・なんでもバスケット・ハンカチ落としなど
 - ・クイズ大会・お笑い大会など
- 遊び ゲーム 出し物

ここもポイント

いくつか仲間分けしてすっきり

段階的に学級会をレベルアップして実践を行いました。多くの児童が自分の思いを相手に伝えたり、相手の思いに耳を傾けたりすることができるようになりました。

堀田小学校 末永 裕介 先生



『特別活動を学び合おうI』6月19日

『今こそ特活の渦を名古屋に!!』会員以外の若手の先生方も多数参加されました。様々な学校における実践紹介やグループ学習、情報交換など、「明日の教室」で生かせることを学び合う会です。

講義 アクティブラーニングと特別活動について

新学習指導要領に基づく授業改善に向けて、「なかまなビジョン」で「アクティブラーニング」の視点が示されました。その中で、学級経営や学級活動などの充実がその効果を上げます。

つまり、特別活動が「主体的・対話的で深い学び」を成功させる中心的な役割を担います。



キーワードはまさに特別活動

子どもが生き生きと活動する係活動

係活動で学級生活を豊かに!!
子どもたちが自発的に取り組む係活動の工夫が紹介されました。

係で使う道具や作りかけのものを保存する

「時間」と「場所」を与えて

活動の成果を視覚化

生き生き

生き生き

『特別活動実技研修会』8月8日

学級に温かい雰囲気を作るために!

隙間時間にできるゲーム

<ガンマン>

「3・2・1、バキューン」の合図で向き合い、互いに指で数字を表します。先にたし算をして答えられた人が勝ちです。



<天使のウインク>

天使役を数人決めます。全員で歩き回りながら行きます。天使役にウインクされた人は10秒後に倒れます。天使以外の人は、ウインクされる前に誰が天使かを当てます。

すぐに役立つ! 学級会の指導のポイント

模擬学級会を通して学ぼう

議題:「INGキャンペーンに学級で取り組めることを考えよう」(5年生)

ポイント① 課題意識の明確化

学校生活アンケートの結果から、学級の良い点や問題点をグラフ化して提示することで、学級の取り組むべき課題を明確にします。



※ アンケートを活用するときは、個人が限定される項目はさけます。

ポイント② 優先順位をつけたまとめ方

まとめる場面では、一つの意見に決めてしまうと、他の意見を切り捨てることになってしまいます。そうならないように、取り組む順番を決めていくことで、多くの人の意見を生かすことができます。